

展示会出展レポート

当社の製品・技術情報サイト(e-メカサイト)では今回展示した
デモ機の動画を公開しております。是非ご覧ください。
<https://www.e-mechatronics.com/exh/archive/iifes2025/>



オートメーションと計測の先端技術総合展

IIFES 2025
2025年**11月19日**(水)~**21日**(金)
会場/東京ビッグサイト
主催/日本電機工業会、日本電気制御機器工業会、
日本電気計測器工業会
ホームページ/<https://iifes.jp>

2025年11月19日(水)~11月21日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催されたオートメーションと計測の先端技術総合展示会「IIFES 2025」に出展しました。

当社ブースでは、「i³-Mechatronics(アイキューブ メカトロニクス)で新たな価値をリアルな“かたち”に ~自動化を進化させ、データ活用で次世代のものづくり~」をテーマに、「i³-Mechatronicsを実現するYRMコントローラで自動化した生産セル」をメイン展示に、「生産性向上」「省力化」「エネルギー有効活用」の3つのテーマで経営課題を解決する、最新の製品・ソリューションを展示・実演しました。

3日間で4万5千人を超える来場者(主催者発表)があり、当社ブースにも大勢のお客さまにご来場いただきました。今後も装置メーカーをはじめとするお客さまの抱える課題を解決すべく、様々なご提案に注力してまいります。



メイン展示

i³-Mechatronicsを実現するYRMコントローラで自動化した生産セル

電子機器の生産をイメージしたYRMコントローラにより自動化されたセルを紹介しました。6種類のワークを生産するデモンストレーションを実施し、変種変量生産を可能にするYRMコントローラのシンプルなエンジニアリングをご覧いただきました。さらに、収集したデータを基に動きを変えるデータドリブンなシステムも披露しました。YRMコントローラとYASKAWA Cockpitを組み合わせることで、プレス圧を最適化し、「品質の安定化」と「止まらない生産」を実現する様子をご覧いただきました。また、別のエリアでYRMコントローラをはじめとした豊富なコントローラ製品のラインアップを展示し、当社のコントローラへの取組みをアピールしました。



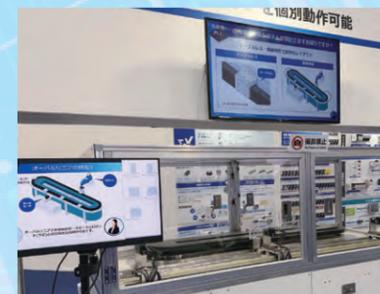
生産性向上

展示会初出展となる最新ソリューションを中心に、お客さまの生産性を向上するモーションコントロール技術を紹介しました。

● 半導体向けソリューション



● オーバルリニアデモ機



● データを活用した異常予兆検知



省力化

省力化に貢献するデータ活用を強化したサーボパックを紹介しました。

● 用途最適形サーボパック (FT54/FT55/FT56)



エネルギー有効活用

省エネに貢献するインバータ製品を紹介しました。

● DCマルチリンクドライブ



● 電源とモータに優しいドライブ



● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 ソリューション戦略部 事業企画課 TEL：04-2962-5470

YASKAWA

安川電機

YASKAWA 株式会社 安川電機

YASKAWA 安川電機

YASKAWA



iREX INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

2025国際ロボット展
2025年12月3日(水)～6日(土)
会場/東京ビッグサイト
主催/日本ロボット工業会、日刊工業新聞社
ホームページ/<https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

2025年12月3日(水)～6日(土)に東京ビッグサイトで開催された「2025 国際ロボット展」に出展しました。

当社ブースでは、「i³-Mechatronicsで新たな価値をリアルな「かたち」に」をテーマに掲げ、お客さまの「コト」の実現を基軸として、i³-Mechatronicsによるソリューションの進化、人作業中心の領域におけるMOTOMAN NEXTの活用事例、ならびに成長市場への最新ソリューションをご提案しました。

本展示会には4日間で15.6万人を越す来場者(主催者発表)があり、当社ブースにも大勢のお客さまにご来場いただきました。

今後も当社の製品・技術をより多くのお客さまに知っていただくため、積極的な提案活動と情報発信に努めてまいります。



●協創が拓く、AIロボティクスの新たな可能性

安川電機の高い作業力を持つロボットと、ソフトバンクが開発・推進を進めるAI-RANが連携し、人とロボットが同じ空間で安全かつ協調して働く新たな社会の可能性をご紹介します。

メイン展示 変種変量に対応するi³-Mechatronics最新提案

今回のメイン展示では「変種変量に対応するi³-Mechatronics最新提案」として、設計情報や作業手順といった「作るモノのデータ」を活用し、ロボット動作の自動生成から現場での自律対応、さらに工程改善までを実現するデモンストレーションを披露しました。製品の種類や生産量に応じた変種変量生産への対応が求められる製造業において、従来の「多品種対応は難しい」という常識を覆し、エンジニアリングの最小化と高品質生産を両立する姿をお見せしました。



AIロボティクスによる進化

周囲の状況に応じて自ら判断・計画を実行しながら、指示された作業を完結させる「自律性」を備えたロボット「MOTOMAN NEXT」の活用事例を紹介しました。

●自律双腕ロボットによる 梱包作業の自動化



●原材料投入ソリューション



●NVIDIA Isaac Sim™/Isaac™ Lab活用による箱詰め作業の自動化



アプリケーションの進化

市場の変化に対応した多彩なアプリケーションを紹介し、製造現場の柔軟な自動化を提案しました。

●高効率・高品質塗装セルシステム & 外観検査



●異種材接合ソリューション(FDF)



●人協働ロボット高トルク ねじ締めパッケージ



●お問い合わせ先：ロボット事業部 事業企画部 事業企画課 TEL：093-645-7759

展示会出展レポート

SEMICON[®] JAPAN

SEMICON JAPAN 2025
2025年12月17日(水)～19日(金)
会場／東京ビッグサイト
主催／SEMIジャパン
ホームページ／<https://www.semiconjapan.org>

2025年12月17日(水)～19日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催された半導体産業における製造技術、装置、材料などが結集するエレクトロニクス製造サプライチェーンの国際展示会「SEMICON JAPAN 2025」に出展しました。

当社ブースでは、「半導体アドバンスパッケージ向け YASKAWAソリューション ～データソリューションで先端半導体製造を支える～」をテーマに、高精度・低振動な搬送を実現するロボットやモーションコントロール製品に加え、「止まらない生産」を支えるデータソリューションをご紹介しました。特に低振動・ノンストレスのウエハ搬送用ロボットをはじめ、ACサーボドライブやマシンコントローラといった当社製品によるスマートEFEMとハイブリッドボンディング装置をイメージさせる実演展示は、多くのお客さまから高い関心を集めました。

3日間で12万人を超えるの来場者(主催者発表)があり、当社ブースにも大勢のお客さまにお越しいただきました。半導体市場のニーズを直接伺うとともに、当社の半導体ビジネスへの取組みを力強く発信できる機会となりました。

今後も安川電機は、多彩なモーションコントロール技術とソリューションコンセプト「i³-Mechatronics」に基づくデータ活用で、半導体製造の更なる自動化と革新的な工場の実現に貢献してまいります。



ユーザーサポート、アフターサービスについても紹介

メイン展示 低振動搬送システム+超高精度ステージ+データソリューション

スマートEFEMと超高精度ステージおよび6自由度アクチュエータによるハイブリッドボンディングを模した実演をご紹介しました。大気環境向け搬送ロボット「SEMISTAR-GEKKO MD124D」が、EFEMとガントリ装置間で低振動かつ高精度なウエハ搬送を行う様子をご覧いただきました。さらに、この実演機にはACサーボドライブ「Σ-X」やマシンコントローラ「MPX1310」など、当社の主力製品が多数搭載されており、装置の性能を高めるだけでなく、それらが生み出す稼働データ

を「YASKAWA Cockpit」でリアルタイムに収集・分析し、装置の動きを最適化していく仕組みをご紹介しています。これにより、歩留まり向上や品質の均一化が実現できることを訴求しました。

また、株式会社ヒューテック製の全面膜厚測定ユニットとの組合せにより、独立した測定装置を使わずに効率的な膜厚測定とサイクルタイム短縮を可能にするソリューションもご紹介し、ロボットだけでなく様々な製品で半導体製造の進化に貢献できることをアピールしました。



異常検知機能による予防保全

半導体製造では一度ラインが止まると大きな損失につながるため、異常の早期検知は非常に重要です。本展示では、マシンコントローラ「MPX1310」とACサーボドライブ「Σ-XS FT56」で制御されるデモ機に、意図的にばねのへたりなどの異常を加え、その「わずかな変化」をどのように見つけるかを紹介しました。

省エネと小型化を両立した モータ・インバータのセンシング機能

半導体工場ではクリーンルームの清浄度を常に安定させることが欠かせません。その空気循環を支えるのがFFU(ファンフィルタユニット)であり、その内部でモータとファンを駆動しているのがインバータです。本展示では、当社の小型・軽量化とIE5基準の高効率運転を実現した「エコPMモータフラットタイプ」と小型高機能インバータ「GA500」が、このFFUにどのような価値を提供できるのかをご紹介しました。



● お問い合わせ先：営業本部 半導体営業統括部 TEL: 03-5402-4546